

# 庄内小だより

令和三年七月十九日  
第六号  
豊中市立庄内小学校

## ようこそ！パッカー車

### 4年生社会科×総合（環境）学習



四年出前授業 パッカー車来校 七月十四日、庄内小学校運動場

七月十四日水曜日  
三時間目に庄内小学校にパッカー車がやってきました。

これは、四年生の学習の一環として、豊中市の職員の方にゴミ収集車、パッカー車といっしょに来校していただいたものです。子どもたちは、職員の方々のお話を真剣に聞いていました。パッカー車の迫力に大興奮の様子でした。収集車にも乗せていただき、貴重な体験をすることができました。一学期に予定していた、クリーンセンターへの社会見学（遠足）も延期になっています。今回の出会いを糧に今後の学習や生活に活かして

いってほしいと願っています。

・もうすぐ夏休みが始まります。まだまだ安心できる状況ではありませんが、ご家庭でゆつくりと過ごす時間を大切にしてください。

・校門横に庄内小学校PTAの掲示板が設置されました。以前あいさつロードにあったものをPTAの方が移設してくれました。今後は、庄内野田共用で使わせていただきます。ありがとうございます。

・保護者の方から熱中症対策として飲用水をいただきました。ありがとうございます。

## 連絡 お願い 連絡

## きんちゃんの日

六年生といっしょに修学旅行に行ってきました。事前の学習バッチリ！さすが、とても実りのある学習ができましたね。原爆の体験談の聞き取り、資料館の見学、平和公園のフィールドワーク全において、真剣に取り組んでいました。自分たちが感じとってきたことを、報告集会では、全校生に伝えることができました。そして・・・みんなとやった浜遊び？海水浴？チョー楽しかった・・・。



## 今年の夏休み・・・ 「どんな毎日を送ろうか!？」

『絵本のよさと子供たちの力』  
絵本とは、子供にとって最良の疑似体験ができるものと信じています。ファンタジーの世界に思いっきり浸るのもよいですし、あるいは物語の主人公に自分を投影して様々な問題を一緒に考えてみるのもよいでしょう。もちろんそれは映画でもテレビでもできますが、やはり自分のペースで読めること、読み聞かせの場合は、読み手との「コミュニケーション」が取れることも、絵本の優れている点ではないでしょうか。

《絵本作家・いりやまさとし》

ある教育雑誌に右のような記事が載っていました。絵本作家のいりやまさとしさんは、「ぴよちゃんのかくれんぼ」などぴよちゃんシリーズの赤ちゃん絵本を描いている方です。私の娘が0、1歳のころ、よく読み聞かせていた絵本の一つです。我が家では3歳の子供を寝かしつける時に必ず絵本を読み聞かせすることが日課になっています。時々、読むのをさぼろうとすると、娘は、「この本読んで!」や「本読むの忘れてるで!」と言って、せがんできます。子供にとつて、絵本はとても魅力的なんだと思います。この夏休み、少しお家でゆっくり過ごすことができると思います。ご家族で、絵本の世界に浸る時間をいつもより多めにとってみるのはいかがでしょうか。